

学科教本 統合版 訂正表

(平成 26 年 9 月 1 日)

※「二種学科教本 統合版」にも使用できます。(「二種 該当なし」の項目は使用しません。)

<p>P.35 二種 P.35</p> <p>44 以降の番号を1つずつ繰り下げ、以下を追加します。</p> <p>44. 環状の交差点における右回り通行</p> <p>環状の交差点であり、車は右回りに通行しなければなりません。</p>  <p>(327の10)</p>	<p>P.38 二種 P.38</p> <p>12・22 を変更します。</p> <p>12. サービス・エリア、道の駅の予告</p>  <p>(116の2-A・C)</p> <p>22. 道路の通称名</p>  <p>(119-A・C・D)</p>
<p>P.44 二種 P.44</p> <p>22 以降の番号を1つずつ繰り下げ、以下を追加します。</p> <p>22. 環状交差点における左折等の方法</p> <p>環状交差点で、車が左折、右折、直進、転回するときに、通行しなければならない部分を示します。</p>  <p>(111の2)</p>	<p>P.54 二種 P.54</p> <p>4 の文末に以下を追加します。</p> <p>また、追い越しのため最も右側の車両通行帯を通行する場合でも、追い越しが終わったときはすみやかにそれ以外の車両通行帯にもどらなければなりません。</p>
<p>P.60 二種 P.60</p> <p>1 と 2 の</p> <p>①の「道路の左側」と ②の「道路の右側」に 「*2」を付け、欄外に 以下を追加します。</p> <p>*2 歩道や路側帯がある場合は、車道の左(右)側に寄ります。</p>	<p>P.66 二種 P.66</p> <p>1</p> <p>P.67 二種 P.67</p> <p>2</p> <p>P.69 二種 P.69</p> <p>3</p> <p>P.72 二種 P.72</p> <p>1</p> <p>P.73 二種 P.73</p> <p>1 2 3</p> <p>上記番号の見出しに「(環状交差点を除く)」と追加します。</p>
<p>P.107 二種 P.107</p> <p>2 の左側のイラストを変更します。</p> 	

P.74の後に追加します。

*1
環状の交差点における右回り通行の標識



*2
「ラウンドアバウト」とも言います。

Pick up **ピックアップ**

環状交差点の通行方法

① 環状交差点とは…

環状交差点とは、車両が通行する部分が環状（円形）の交差点であって、道路標識*1などにより車両が右回りに通行することが指定されているものをいいます。*2



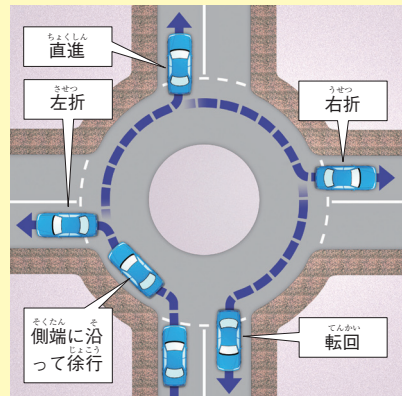
飯田市提供

② 安全な速度と方法

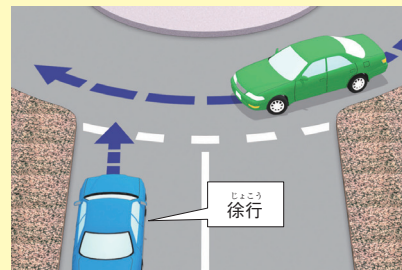
環状交差点に入ろうとするときや、環状交差点内を通行するときは、環状交差点内を通行する車、環状交差点に入ろうとする車、歩行者などに気を配りながら、状況に応じてできる限り安全な速度と方法で進行しなければなりません。

③ 左折、右折、直進、転回の方法

環状交差点を左折、右折、直進、転回しようとするときは、あらかじめできるだけ道路の左端に寄り、環状交差点の側端に沿って（矢印などの標識で、通行方法が指定されているときは、それに従って）徐行しながら通行しなければなりません。



また、環状交差点に入ろうとするときは、徐行するとともに、環状交差点内を通行する車や路面電車の進行を妨げてはいけません。

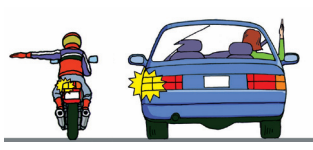
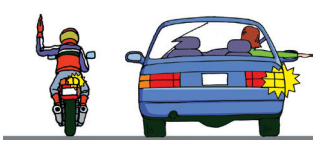


ちょっと注目

環状交差点の利点

- ① 全ての方向の車が速度を落として通行するので、重大事故の防止につながる。
- ② 信号交差点と比べ、待ち時間が少なくなる。
- ③ 信号機を設置しないで運用することができるので、災害などによる停電時でも混乱しない。

「**合図を行う場合の時期と方法**」の上半分を変更します。
 (「**徐行が停止**をするとき」「**後退**するとき」は変更しません)

合図を行う場合	合図を行う時期(場所)	合図の方法
左折 するとき (環状交差点内を除く)	左折しようとする地点(交差点で左折する場合は、その交差点)から 30m手前 の地点に達したとき。	左側の方向指示器を操作するか、右腕を車の右側の外に出してひじを垂直に上にまげるか、左腕を車の左側の外に出して水平にのぼします。
環状交差点を出るとき ※環状交差点に入るときは、合図を行いません。	出ようとする地点の直前の出口の側方を通過したとき。(環状交差点に入った直後の出口を出る場合は、その環状交差点に入ったとき。)	 <p>運転席が左側にある場合</p>
同一方向に進行しながら進路を 左方 に変えるとき (進路変更)	進路を変えようとするときの 約3秒前 。	
右折が転回 するとき (環状交差点内を除く)	右折が転回しようとする地点(交差点で右折する場合は、その交差点)から 30m手前 の地点に達したとき。	右側の方向指示器を操作するか、右腕を車の右側の外に出して水平にのぼすか、左腕を車の左側の外に出してひじを垂直に上にまげます。
同一方向に進行しながら進路を 右方 に変えるとき (進路変更)	進路を変えようとするときの 約3秒前 。	 <p>運転席が左側にある場合</p>

4の次に以下を追加します。

ちょっと注目

最も右側の車両通行帯を通行し続けると、速度超過をしたり車間距離が短くなったりするおそれがあり危険です。また、他車の追い越しを妨害して迷惑になります。

5 最も右側の車両通行帯を通行して追い越す場合

車両通行帯のある道路で、最も右側の車両通行帯を通行して追い越しをする場合は、追い越しが終わったときに、すみやかにそれ以外の車両通行帯にもどらなければなりません。

欄外に追加します。

ちょっと注目

② 道路のまがりかど付近
 ③ 上り坂の頂上付近
 ④ こう配の急な下り坂
 は、「徐行すべき場所」にも定められています。あわせて覚えましょう。
 P.87参照。

「**中型自動車**」の項目の文末に追加します。

※特定中型自動車：P.40参照

2の※の文章を変更します。

※初運転者期間制度により免許の取り消しを受けた場合や、法令で定められた病気など(P.133 **2**の①②)に該当してこれらの処分を受けた場合は、この講習の対象にはなりません。

2の6行目「点数が一定の基準に達した場合には、」の後に「初運転者期間終了後、」と追加します。

表中の「危険運転致死傷」の項目名を変更します。

致死	危険運転致死等	治療期間3月以上又は後遺障害
死傷	危険	治療期間30日以上
傷運	傷運	治療期間15日以上
等転	等転	治療期間15日未満

P.270

二種 P.122

1の5行目を変更します。

●故障などによる停止

P.299

二種 該当なし

(2)検査標章の「●660cc以下の普通自動車検査標章」を変更します。



P.304

二種 該当なし

Pick up **ピックアップ** 内の⑧を変更します。

⑧ そんぽADRセンター (全国10箇所)
ぜんこくきょうつう
全国共通: 0570-022808

P.317

二種 P.181

(2)の表中と欄外の「*2」を「*3」に変更し、「●普通自動車」に「*2」を付け、欄外に以下を追加します。

*2
そうはいきりょう い か ふく
総排気量660cc以下のものを含む

P.321

二種 P.185

1の1行目を変更します。

こうそくどうろ ちしょう ねんりょうぎ こうつうじこ
高速道路で、故障や燃料切れ、交通事故などによりやむを得ず駐停車する場合には、

P.323

二種 P.187

3の1～3行目を変更します。

故障や燃料切れ、交通事故などにより運転することができなくなったときは、110番通報で警察に連絡するとともに、近くの非常電話でレッカー車を呼ぶなどして、すみやかに安全な場所へ移動させなければなりません。

4の2行目を変更します。

は、高速道路上は危険ですから、110番通報で警察に連絡するとともに、非常電話を利用して、荷物の除去の依頼な

5の本文を変更します。

高速道路上で運転することができなくなった車にとどまることは、後続車が衝突するおそれが大きく、大変危険です。必要な危険防止措置をとった後は、車に残らず、ガードレールの外側などの安全な場所に避難しましょう。

P.330

二種 P.192

(4)の文末に追加します。

また、誤って本線車道などに進入して反対方向から進行してくる車や歩行者がいることがあります。高速道路上に設置された道路情報板などの情報に注意して走行しましょう。

P.333

二種 P.195

(3)夜間の運転の文末に追加します。

対向車と行き違うときやほかの車の直後を通行しているときを除き、前照灯を上向きに切り替え、落下物や交通事故などにより停止した車を少しでも早く発見するようにしましょう。